



雪国魚沼から始まる 自転車まちづくり シンポジウム in 魚沼市

近年、自転車は健康増進や環境負荷の低減に加え、観光振興、地域経済の活性化、持続可能な地域交通の確保など、多面的な価値を持つ地域資源として注目されています。豊かな自然景観、四季折々の里山風景、全国に誇る食文化、そして雪国ならではの暮らしと文化を有する湯沢町・南魚沼市・魚沼市においても、「雪国魚沼 Golden Cycle Route」の取組を契機に、自転車を活かした新たな地域づくりが期待されています。本シンポジウムは、自転車活用に関する国の動向や先進的な視点を共有するとともに、観光事業者、交通事業者、行政関係者等が一堂に会し、雪国魚沼らしい観光誘客や受入環境整備の方向性を共有し、官民連携による持続可能な地域づくりの推進につなげることを目的として開催するものです。

第1部 基調講演

テーマ / 「第3次自転車活用推進計画とサイクルツーリズム」



講師 **土田 宏道** 氏
国土交通省道路局参事官
(兼) 自転車活用推進本部事務局次長

1978年埼玉県出身。父方が魚沼市出身で、当地と深い縁を持つ。
2002年国土交通省入省後、大分県庁出向、大臣秘書官室補佐、人事課補佐、鉄道サービス政策室長、モビリティサービス推進課長等を経て、2025年7月より現職。
愛車(ロードバイク)はLOOK695、Merida Scultura。

第2部 パネルディスカッション

テーマ / 雪国ゴールデンサイクルルートと魚沼地域の自転車活用を考える

コーディネーター

パネリスト



おぐち りょうへい
小口 良平 氏

自転車まちづくり
サイクルアドバイザー

長野県岡谷市出身。約8年半をかけ自転車で世界157か国を旅をする。帰国後は新潟県内をはじめ全国各地の自転車を活用したまちづくりに関わる。



つちだ ひろみち
土田 宏道 氏

国土交通省道路局 参事官
(兼) 自転車活用推進
本部事務局次長



うちだ みきお
内田 幹夫 氏

魚沼市長

魚沼市出身。2020年12月より現職。湯沢町・南魚沼市・魚沼市連携自転車活用推進協議会の一員として、自転車活用による地域づくりをすすめる。



いからし てつや
五十嵐 哲也 氏

地域おこし協力隊
八海山麓マウンテン
バイクパーク代表

新潟市出身。2024年7月より地域おこし協力隊として南魚沼市に移住、八海山麓スキー場を中心にマウンテンバイクを活用した地域おこしに取り組む。



わたなべ かずあき
渡部 一昭 氏

只見町
サイクリングガイド

只見町社会福祉協議会の事務局長。町内のサイクリングイベント等でガイドを務める。

■スケジュール

13:00 / 開場

13:30 / 開会

13:40 / 基調講演

テーマ

「第3次自転車活用推進計画とサイクルツーリズム」

14:30 / 休憩

14:40 / パネル
ディスカッション

テーマ

雪国魚沼ゴールデンサイクルルートと魚沼地域の自転車活用を考える

16:00 / 質疑応答

16:10 / 閉会



参加費

無料

事前申込み必要

定員

400名

お申込み方法

右記の2次元コードよりお申込みください。
<https://forms.gle/rcD6zAUABrBttD2o7>

申込み締切

令和8年7月14日(火)

お申込み
フォームは
こちら



お問い合わせ

湯沢町・南魚沼市・
魚沼市連携自転車活用推進協議会

(担当: 魚沼市産業経済部 観光課)

☎025-792-9754 (平日/8:30~17:15)

主催

湯沢町・南魚沼市・
魚沼市連携自転車活用推進協議会

後援

国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所、
新潟県南魚沼地域振興局、新潟県魚沼地域振興局、
湯沢町、南魚沼市、魚沼市

協力

南魚沼市サイクリング協会、
八海山麓サイクリングターミナル、
八海山麓マウンテンバイクパーク